

Q6 若年性認知症の支援において連携している、又はしていた機関はありますか。

該当するすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------|------------------|----------------|
| 1 専門病院、専門外来、認知症サポート医 | 2 かかりつけ医 | |
| 3 市町(高齢福祉担当) | 4 市町(障害福祉担当) | 5 健康福祉事務所(保健所) |
| 6 地域包括支援センター | 7 若年性認知症の本人や家族の会 | 8 社会福祉協議会 |
| 9 民生委員 | 10 障害者地域生活支援センター | 11 相談支援事業所 |
| 12 介護者以外の家族 | 13 本人の就労先 | 14 その他() |

Ⅲ 若年性認知症の今後の対策についてお尋ねします。

Q7 若年性認知症の人や家族が安心して暮らすことができるためにも最も必要と思われるものを3つ選んでください。

- 1 専門医療機関、専門医の充実
- 2 かかりつけ医の認知症対応力向上研修の強化
- 3 入院の必要な疾患治療時の受け入れ
- 4 家族のレスパイトを目的とする入院、入所施設の受け入れ
- 5 医療・介護従事者等への若年性認知症についての研修
- 6 相談体制の充実
- 7 若年性認知症の人のための介護や福祉サービスの充実
- 8 社会が若年性認知症の理解を深める取り組み
- 9 就労先での若年性認知症に関する理解を深める取り組み
- 10 経済的支援策の充実
- 11 その他()

Q8 支援する上で、困難に思われることがありますか。該当するものすべてに○をつけてください。

- 1 診断や再診につなげるまで
- 2 急性増悪期の対応
- 3 介護保険サービスに本人がなかなかなじめない
- 4 本人に合ったサービスがない
- 5 介護保険サービスの提供側が受け入れられる所が少ない
- 6 障害福祉サービスについての知識が少なく、利用につなげられない
- 7 経済的に利用が限られる
- 8 本人以外の家族の支援が困難(子どもや配偶者のための家事など)
- 9 就労支援が介護保険では無理である
- 10 その他()

Q9 若年性認知症の支援に関してのご意見、要望、提案等、ご自由に記載ください。

ご協力ありがとうございました